

平成 22 年度外国語学部卒業論文・卒業研究

英語学科

アメリカ研究

- 児玉 真希 The Postbellum Slave Narratives Reconsidered: Critical Analysis of the Federal Writer's Project Slave Narratives and the Master-Slave Relationship
- 沼田 真弥 A critical Analysis of Bilingual Education and Proposition 227: Only the Test Scores?
- 鈴木奈々子 Critical Reexamination of A Historical Film: The Director David O. Selznick in Gone With the Wind
- 井端 彩乃 Women in Advertisements: Advertisements for Alcoholic Beverages in Cosmopolitan During the 1990s
- 岸本 倫 The U.S.-Mexico Boundary: A Study in Contradiction in The U.S. Immigration Policy
- 町田 春菜 Questioning the Level of Awareness in the United States on the Middle East Matters: The Rise of al-Qaeda and the Taliban
- 村田 佳代 The Early History of Gospel Music in Japan
- 渡邊 和琴 A Critical Analysis of the Additional Images of the Word "Nisei" in Terms of Ethnic Pluralism and Model Minority Theory in the 1960s

英国・英語圏研究

- 伏見 英 No to the Euro: Britain's Fear of Losing National Sovereignty
- 諏訪 暁 Life and Death in *The Hours*: the Novel and its Adaptation
- 嘉部 琴美 The Influential Female Writers in 18th Century England
- 坂本 千陽 Achievement of Reconciliation in Contemporary Australian Society

英語研究

- 棚原麻里奈 Motivation for Second Language Learning -A study of 119 Japanese in Junior High School Context-
- 森 香奈絵 Childhood Education in *Jane Eyre*: Charlotte Brontë's Ideal Image of Women
- 山本 愛子 The Social Role of Language Tests -Comparing TOEIC and Cambridge Tests-
- 古谷 英美 Creating Motivational English Classroom Environment in Japan
- 永関 啓子 How to Teach English with Progress in English 21
- 渡辺 悠里 Motivation ~How students are motivated~
- 前田 亜美 Minority Education in Diverse Japan
- 本川 友梨 What is semilingualism?
- 成瀬 千尋 Stereotype vs. Realistic Portrayal of Returnees -Through surveys and interviews-
- 山中 寛子 英語科教育における ICT 活用

ドイツ語学科

ドイツ語研究

- 川名 真矢 fliegen を軸とする空中移動動詞の意味場
- 坂田 梓 Gemeinsamkeiten zwischen der Intonation des Fukushima-Hogens und des Südfränkischen

ドイツ語圏研究

- 久保 梨英 Analyse des Schlusssatzes der Erzählung
Das Erdbeben in Chili
Ein Einblick in Menschlichkeit
- 増井美穂子 Johann Heinrich Voß を巡る批評から見る彼の功績
- 菅原真理亜 グリム童話と子供への影響

フランス語学科

フランス語研究

- 上村 侑衣 Comparaison de l'expression de la requête en français et en japonais

フランス語圏研究

東 美緒 Le judaïsme et la figuration biblique chez Marc Chagall

イスパニア語学科

イスパニア語圏研究

志賀 大祐 La intraducibilidad entre diferentes lenguas 多言語間翻訳不可能論

神田 典子 ヌエバ・エスパーニャ副王領のユカタン地方における征服活動とキリスト教布教

小林 奈央 メキシコ自動車産業における技術移転

北爪 友作 グアテマラにおける国際養子縁組ビジネスの考察

ロシア語学科

ロシア・ユーラシア研究

平松 裕理 18世紀後半のロシア演劇における農奴劇場

中岡 栄作 ロシア国防省と参謀本部の権限

西山 未来 2000年以降のロシアにおける地域格差の実態と連邦政府による政策 ～プーチン政権時代の政策からみえてくる地域開発の可能性と限界～

山崎 龍典 ソヴェートに於ける任意スポーツ団体

ポルトガル語学科

ポルトガル語圏研究

阿部 雄大 世界展開を果たしたボサノヴァ

藤崎 佳彦 ウッドストックの行方
—ロック・フェスティバルの発展と展望—

堀内 丞 人間都市クリチバの影
—経済成長と麻薬による治安の悪化—

染矢 徳子 Gonçalo M. Tavares 著
O Senhor Valéry と O Senhor Henri の翻訳

上原 大央 ブラジルサッカー —アフロブラジリアンの社会学—

- 渡邊 智晴 ブラジルの日本語教育 —継承語教育から外国語教育へ—
 紙谷 重慶 ブラジルの銀行業界の寡占化
 小玉 尚徹 ルーラの対アフリカ外交
 —モザンビーク、アンゴラにおいて拡大する南南協力と
 外交戦略—
 西尾 仁志 ブラジル・ペトロブラスの深海油田開発
 竹田麻衣子 海外展開をするペトロブラス —石油メジャーへの挑戦—
 渡辺 瑛栄 何故ブラジル・サッカー代表選手は自国にいないのか
 —ブラジルの法律とサッカーの関係性からの—考察—
 山下 千明 資生堂 —アジアでの成功を南米へ—

言語学

言語学研究

- 橋本 則雄 日本人のドイツ語・ドイツ人の日本語
 —日独音声・音素の比較—
 田所 優花 「サピア・ウォーフの仮説」を考察する
 星野 香奈 失語症者の漢字単語読字能力の検討
 高島 幸浩 ロシア語由来の外来語から見た日露音韻比較
 加藤 友恵 大学生によるポルトガル語習得過程の多角的視点からの
 考察
 関田菜穂子 日本語の母音の音象徴について
 篠原 亮太 ポルトガル語前置詞と日本語助詞の意味範疇比較

国際関係

国際関係研究

- 藤田 舞子 “Fired Up?”
 —2008年大統領選挙から見る、人を動かす原動力—
 酒井佳名代 平和のための「平和教育」日本の平和教育批判と、社会
 科の中での新しい平和教育の提案
 金子 宣也 Not for the Hegemony, But for the Energy
 長尾 祥子 Wake Up Japan! 日本の低迷と日本人の特性
 塚本 真衣 Securing Australia 対インドネシア政策からの考察

- 星 有紀 在日米軍基地問題の本質と沖縄
—在沖米軍プレゼンスと抑止力・地政学理論の相対比—
- 青山 恭子 終着地としてのベルギー
—ベルギーにおけるムスリム系移民と宗教教育—
- 谷口 優子 地方行政における子どもの参加 —インドを事例として—
- 月田 智美 ベルギーにおける帰属意識の差異と変遷
—ワロン地方とフランダース地方の比較研究—
- 藤井 祥子 アメリカのナショナリズムとヒスパニック
- 林 要人 地方自治体の国際交流
- 齊藤 順 社会的企業の可能性
—真の豊かさをもたらす労働の場となりうるか—
- 常盤 論 米州機構の発展過程 —米国との関係及び民主主義擁護—
- 貫名真希子 多文化共生社会に向けて
—川崎市における市民社会の変容—
- 大石 奈央 愛媛発の国際協力の現場から
—愛媛とモザンビークをつなぐもの—
- 守本佳小里 世界に立ち向かう日本のインフラ輸出
- 清水 裕未 アフリカのダイヤモンドと小規模採掘者の発展
—紛争ダイヤモンドからの脱却と発展への挑戦—
- 綱川小百合 児童における商業的性的搾取の根絶に向けて
—カンボジアを事例に—
- 渡邊 友基 予防外交の包括的アプローチ
—国連を中心とした各アクター間の連携の考察—
- 山田 友理 カンボジア・トンレサップ湖の将来
—水上生活者の真の発展とは—
- 木南 萌奈 Between the United States and Europe: The Future of
British Foreign Policy
- 山田 恵理 国外民族マイノリティ保護政策
- 川内 里紗 国際問題化しない民族問題
—欧州における民族紛争予防政策—
- 森 あずさ 変化しつづける PKO の国際社会での役割
- 塚原 悟 ヨーロッパ共通農業政策の要因に関する考察

- 1992年以降の共通農業政策に関して—
- 藤原 朋人 日本におけるインド人IT技術者
—インド人増加の背景と中期滞在者における住みやすさの条件—
- 福田 歩美 各アクターの協力にみる人々独自の発展
長久 由佳 自然保護区の住民と野生動物の葛藤と共存
—セレンゲティ国立公園の community based conservationを事例として—
- 護摩堂里美 「プラハの春」にみる帝国主義と人民の自決
後藤 千尋 なぜ南アフリカにおいてHIV/エイズが蔓延したのか？
—その原因と対策—
- 垣内 優衣 公用語における国民統合
—アフリカ植民地経験と国民アイデンティティの関係—
- 秋田 雅代 紛争要因としての民族自治制度
松崎 英也 ロシア語系住民問題の発生と展開
—エストニアを事例に—

国際関係副専攻

- 田口沙奈枝 国際関係と環境政策
—外交戦略としての「環境」の視点を踏まえて—

アジア文化

アジア文化研究

- 笠原あずみ 『おくる』とは—バリ島と山形県での葬儀を例に
大塚 奈緒 トルコ共和国における軍による政治介入について
中村 萌 スリランカと平和における仲介外交の果たした役割から考
える日本の平和構築
- 伊藤 小夏 観光によって再構築された文化—バリ島を事例として
財津 奈々 日本と韓国—嫌韓・反日から和解へ
根日屋理沙 東ティモールにおける漁業と漁民の暮らし
田中 智子 フィリピンにおける米を使った菓子

ヨーロッパ研究

- 黒澤 達郎 Kazuo Ishiguro's Perspective on Identity
岩永 詩織 オーストリア＝ハンガリー二重帝国におけるハプスブルク家の統治にみるネクスト・グローバリゼーションのあり方
栗野 龍亮 途上国の問題を解決する新たなアプローチ
荻田 悠 ラトヴィアの人々の言語権 ―公用語の意義とは―
北村 健吾 ワイン生産国としての日本の可能性
毛利 健志 日本のオタクイベントとドイツ・フランスのオタクイベント―これからの発展と日本の地域振興―
菅野 恵 現代ジプシーの普遍性と変容
池田 朋洋 サルダーナのコンクール
―カタルーニャの民族舞踊についての一考察―
木村 亮太 スペイン社会におけるバルの役割と機能
大六野礼子 Matisse:L'art du devenir et d'inter-règne
高杉 亜希 トレド大聖堂のトランスパレンテにみる聖体顕示
長谷部壽女士 エドゥアール・マネの実践した「現代生活の画家」とスペイン趣味の意義
鈴木真智子 アフリカンス語の歴史、現状とその諸特徴

ラテンアメリカ研究

- 中村 翔子 ジェンダーを通じて考える貧困問題
―ペルー・リマ首都圏の大衆居住区を事例に―
吉井 麻美 メキシコのマキラドーラ産業と教育の関係
―企業が求める能力の変化はどう変化したのか―
甲田さや香 コロンビアの国内避難民問題におけるネットワークの破壊・再構成とその役割 ―ヘネシス作戦を例として―
鈴木 健之 ウユニ塩湖におけるリチウム争奪戦
―“母なる大地”の開発が地域社会に与える影響―
奴久妻駿介 日本の行政と在日外国人
―「岐阜県在住日系ブラジル人離職者帰国支援融資制度」を例にして―
丸林 美咲 消費拡大とブラジル貧困層の生活の変化
―真の貧困解決の道を目指して―

2011年3月5日 印刷
2011年3月10日 発行

上智大学外国語学部紀要 45
(非売品)

編集委員 委員長

E . ガ ジ ェ ゴ
坂 本 光 代
河 崎 健
中 村 雅 治
吉 住 エレーナ
子 安 昭 子
宮 城 大 蔵
進 藤 美 津 子
C . ヴ ェ リ ヤ ト

発行者 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学外国語学部